

## 「肺アスペルギルス症の臨床的検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2007年1月1日から2024年12月31日の期間に埼玉医科大学病院で実施された気道検体の培養検査でアスペルギルス属菌が検出された方もしくは血液検査でアスペルギルス抗原・抗体が陽性となった方を対象としております。

#### 2. 研究の目的

肺アスペルギルス症は、早期からの適切な治療が求められる疾患です。今回、肺アスペルギルス症の動向を調査し、予後改善のための課題を検討することを目的としています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2028年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年11月24日 開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は埼玉医科大学病院において、研究責任者である戸叶美枝子が個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

調査項目：年齢、性別、身長・体重、基礎疾患、肺 NTM 感染症合併の有無・治療状況、併用薬、発症前の外科的処置・手術歴、採血値（血算（分画を含む）、血糖値、HbA1c、Alb、クレアチニン、BUN、AST、ALT、LDH、Bil、D ダイマー、PT、APTT、CRP、 $\beta$ -D glucan、アスペルギルス抗原、アスペルギルス IgG、アスペルギルス沈降抗体、抗 MAC 抗体）、培養結果（一般細菌・抗酸菌）、胸部 X 線・CT 画像所見、真菌に対する治療状況、入院の有無、入退院日、予後

#### 2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学病院で気道検体の培養検査でアスペルギルス属菌が検出された方もしくはアスペルギルス抗原・抗体が陽性となった方の診療記録を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

5. 試料・情報の提供方法等について

学外への提供予定はありません。

**お問い合わせについて**

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはできません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-2032（土日祝日を除く 10：00～14：00）

メールアドレス：mtokano “AT” saitama-med.ac.jp

○研究課題名：肺アスペルギルス症の臨床的検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子